



奥多摩 福音の家 ニュースレター ● 2026. 10 ●

News Letter

vol.
86

主の山には備えがある

—夏の働きを振り返って—

今年4月に福音の家ディレクターに就任してから、初めて迎えた夏の働きが主の御手に守られて無事に終わりました。

夏是一年の中でも特に多くの方々をお迎えする季節です。今年も主催キャンプをはじめ、たくさんの方々がここを訪れてくださいました。振り返りますと、本当に多くの恵みがあったことを覚えます。まず守り導いてくださった神様の御業に心から感謝しています。そして私たちの働きを覚えて祈ってくださった多くの皆さまにも心より感謝申し上げます。

主催キャンプに参加してくださった皆さま、利用してくださった教会や団体の皆さま、そして共に働きを担ってくださったワーカーの皆さま、キャンパーに心から仕えてくださったカウンセラー、リーダーズ、御言葉を取り次いでくださった講師の先生方など、多くの奉仕者のご協力により、今年の夏も霊的祝福が溢れていました。本当にありがとうございました。

今年は5月に奥多摩の山間部でクマによる死傷事故をきっかけとした風評被害が奥多摩町全体に広がり、やむを得ないキャンセルが相次いだため、心配なスタートになりました。私たちも安全について改めて考え、奥多摩福音の家の周辺でクマによる危険が生じていないことをお知らせするとともに、万一に備えてクマ撃退スプレーを用意するなど、できる限りの対策を講じました。皆さまにも情報をお伝えし、安心して来ていただけるよう努めました。

また厳しい暑さが予想されたため、主催キャンプの

奥多摩福音の家ディレクター
牧野 広隆



川遊びを午前中の比較的涼しい時間に変更しました。過ぎてみれば関東の暑さは厳しくなく、河原では肌寒く感じるときもあり、暑さに関わる心配をすることなく過ごすことができました。

小学生キャンプはWebの申し込み開始からわずか一週間で定員に達し、驚きました。「もっと多くの子どもたちを受け入れたい」と願うのですが、奉仕者の確保に加えて、カウンセリングも考慮した宿泊場所の事情もあり、定員を増やすことは難しい状況です。ご理解いただければ幸いです。

中高生キャンプは大学生を対象とした他のキャンプと日程が近かったこともあって、奉仕者の確保に大変苦労しました。それでも祈りながら準備を進め、キャンプコーディネーターの高橋姉がカウンセラー奉仕をして無事にキャンプを終えることができました。こうして振り返ってみますと、主が備えてくださった恵み、そして多くの方々の祈りと奉仕によって支えられたことを改めて思い、「アドナイ・イルエ(主の山には備えがある)」という御言葉を心から告白することができます。

このように奥多摩福音の家は主の御業を見ることのできる、恵みに満ちた場所です。ぜひ、奉仕者として、また参加者・利用者として、奥多摩福音の家にお越しください。そして共に祈り、共に仕え、ここでなされる主の御業を喜ぶことができれば幸いです。そしてこれからも、奥多摩福音の家の働きのために、お祈りいただけましたら幸いです。

8/3～6

小学生キャンプ

神さまメガネ！

子どもたちの笑顔、元気いっぱいの姿。記憶に残る対話。聞いたり感じたりした御言葉への等身大の応答。そういう主からの恵みがぎゅっと詰まった3泊4日でした。配慮と熱意があり、かつ同じ方向を向く奉仕者チームの一員に加えていただき、本当に心強く感じながら、そして私自身楽しみながら奉仕させていただきました。

講師：高木 創 師
(福音伝道教団沼田キリスト教会)

参加者 56名



夏の主催

Camp

みことばに聞き、
恵みを分か
それぞれの声を

8/9～11

ファミリーキャンプ

家族で主に仕える

講師：原 雅幸 師
(JECAたんぼぼキリスト教会)

参加者 71名

ファミリーキャンプ
のメッセージは
右のQRコードで
お聴きいただけます



You tube



毎年楽しみにしているファミリーキャンプは、欠かせない夏の恒例行事です。今年も8月の3日間、恵みに満ちた時間を過ごしてきました。

今年は『ただし、私と私の家は主に仕える』という聖句をもとにメッセージが語られました。聖書が語る本当の意味での家族とは何か、主に仕えるとはどういうことかなど、大きな気づきを与えるものでした。

普段の忙しさの中にと、時に御言葉が響きにくい状況に陥る場合もありますが、自分自身の信仰の原点である奥多摩福音の家に来ると、御言葉がまっすぐに心へと届きます。今年も一年分のエネルギーをチャージできたようです。

そして、奥多摩といえば川遊びも楽しみの一つです。今年は午前中から川へ繰り出し、いつもの場所へ移動し、子どもも大人も神様が作ってくださった素晴らしい自然の中で交わる素敵な時間を過ごしました。

その他、ゲーム大会にBBQ、先生を囲んでのお話会、ティータイムなど、プログラム一つひとつの中に緩やかな中にも温かな時間が流れていました。

最後に、ホストファミリーの石井亮太先生ご夫妻、講師の原先生、そして陰で支えてくださった多くのスタッフの皆様の奉仕に感謝いたします。また来年帰ってきます。

加藤 真実 (JECA西上尾福音教会)



8/13~15

小学生Jrキャンプ

かみさまといっしょ

講師: 阿部 祐 師
(JECA白岡キリスト教会)
参加者 46名

キャンプ報告

Report

ともに賛美し、
ち合った
お届けします。

8/18~21

中高生キャンプ

Stand In Christ

講師: 阿部 真知子 師
(JECA前橋キリスト教会)
参加者 47名

僕はこのキャンプで、神様が僕たちをこのキャンプに招いてくれて、毎週日曜日に教会に行っているのも、神様のご計画の内での招集だと分かりました。僕はクリスチャンホームに生まれて、日曜日に教会に行くことやキャンプに行くことも、当たり前のことでしたが、メッセージを通して、毎日の変わらないことは、神様のご計画の中で招集されたからだとなりました。パネルディスカッションでは、謙人さんの話がとても印象に残りました。教会に行く理由という質問の時「これから一度も教会に行かずには生きられない」という話をしてくれました。もしも自分が一度も教会に行か

今夏の小学生Jrキャンプで、初めてカウンセラーのご奉仕をさせていただきました。緊張と不安の中、キャンプコーディネーター高橋瑠華さんや家族、教会の皆さんに祈っていただき、子どもたちと一緒に私自身が御言葉に教えていただこうという思いが与えられました。キャンプ中、子どもたちがお話を聞いてくれているかと心配になったこともありましたが、テーマ聖句の申命記 31章8節が励ましとなり、阿部先生、リーダーズ、瑠華さん、カウンセラーの皆さん、そして神様に愛されているかわいい子どもたちと一緒に、神様の助けと守りを実感しながら過ごすことができました。神様の導きに感謝します。事前のカウンセラートレーニングでの牧野先生の学びも大きな助けとなりました。これからも霊的成長を求め、神様のために生きる者になりたいです。

伊東 真歩 (JECA 大磯キリスト教会)



ないということを考えると、たしかに生きてはいけな
いと感じて、教会に行き、みんなと神様のことを分かち
合うことが教会に行く理由だと思いました。教会に行
くことは当たり前で、あまり自分では考えたことはあり
ませんでした。この話を聞いて自分でも考え、自分
なりの教会に行く理由が増えました。

僕はこのキャンプで、人生の土台、祈りの仕方、教会に
行く理由などさまざまなことを新たにしたり、あらため
て考えたりしました。これからの人生、しっかりとした
土台を建て、神様と共に歩みたいと思いました。

児玉 繫 (JECA 布佐キリスト教会)

運営委員長より ――― 3つの感謝

頌主 いつも奥多摩福音の家の働きを覚えてお祈りと尊い献金を感謝します。牧野ディレクターによる「巻頭言」にもありましたように、この夏の福音の家の働きが、様々な困難がありつつも、主によって守られ導かれたことを感謝します。運営委員長として3つの感謝を挙げます。第一に、前回のニュースでアピールさせていただいたワーカー奉仕者が満たされたこと、第二に、主催キャンプの参加者が定員いっぱい満たされたこと、第三に、貸出利用も祝福され春期のA館閉鎖に伴う累積赤字が8月末で解消されたことです。もちろん事業としては赤字解消が目的ではなく、しっかりと収益を確保していかなければ、今後のスタッフハウス改築、借地の買上げ、スタッフ待遇改善や人数増強といった長期的な改善に着手することができません。運営委員会としては、老朽化による補修修繕に終始せず、10年後、20年後と持続可能な形で福音宣教に仕えていくために大きな夢をもって取り組んでいます。ここまで多くの献金が与えられていることも感謝です。目下、A館改修費用として宣教団から借りている約1500万円を3年で返済する必要がある、このために用いさせていただくほか、主催キャンプに関わる様々な費用にも充てさせていただいています。

お祈り、献金に加え、実際に足を運んでくださることが、スタッフ一同のたいなる励ましとなります。2027年の新年聖会(12月31日～1月2日)は、岸本紘先生(川越聖書教会引退牧師)を講師にお招きすることが決定しました。そのほかにも、最新情報はSNSでも告知していますので、随時チェックして、積極的なご参加をどうぞよろしくお願いいたします。※前号でご案内した公式LINEは、6月にアカウントを変更しました。お手数ですが再登録をお願いします。



公式LINE



Instagram



Facebook

NEWS!

友の会の会費が、クレジットカードから自動引き落としができるようになりました!

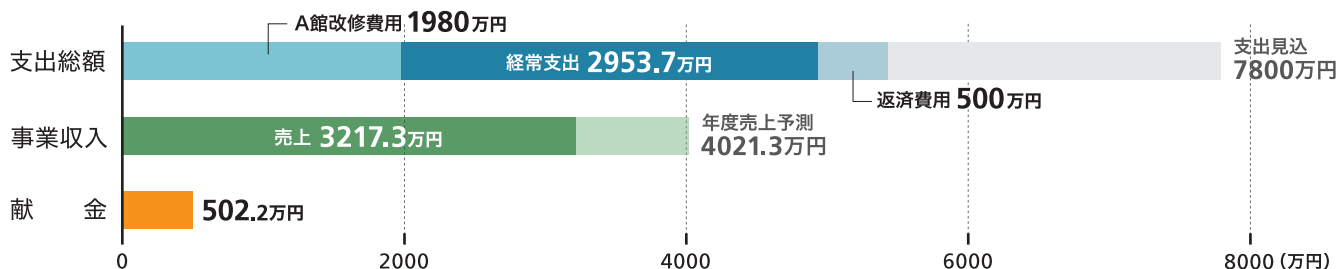
リーベンゼラ宣教団のホームページにある福音の家への献金フォームをご利用くださると、一度の手続きで、友の会の会費支払いを年単位で自動化することができます。志はありつつも、年に一度の会費納入のタイミングが難しいと感じられていた方はぜひご利用ください。あわせて月単位での定額献金も可能です。ぜひご活用ください。



LMI Japan

2026年年度 経営状況

(8月31日現在)



献金先

郵便振替口座 00170-5-92451 奥多摩福音の家
〈他行から〉 ゆうちょ銀行 〇一九 店(ゼロイチキユウ) 口座番号 0092451

ご利用は奥多摩福音の家ホームページからご予約いただけます

◎ご予約可能日、指定期間などを記載した「予約カレンダー」を掲載しています

お問い合わせ ☒ info@ofi.camp ☎ 0428-85-2317 (平日9:30-17:30)



www.ofi.camp
公式ホームページはこちら

